

会 議 の 要 旨

会議の名称	第8回川越市介護保険事業計画等審議会
開催日時	平成27年3月27日(金) 午後3時 開会 ・ 午後4時 閉会
開催場所	川越市医師会館講堂(4階)
議長氏名	副会長 宮山 徳司
出席委員氏名	山根委員、荻窪委員、関口委員、若海委員、川口委員、近藤委員、 長峰委員、荻野委員、矢澤委員、芝波田委員、米原委員、原委員、 長田委員、小林委員、矢代委員、横田委員
欠席委員氏名	齊藤会長、矢部委員、橋本委員、木村委員
事務局職員氏名	庭山福祉部長 高齢者いきがい課：内山課長、宮下副課長、佐藤主幹、関根主任、 佐藤主任 健康づくり支援課：神田課長、佐藤主任 介護保険課：久津間課長、間仁田副課長、佐藤主幹、太田主査、鍛冶主査、 金田主任、正田主事、渋谷主事補
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 報告 4 その他 5 事務連絡 6 閉会
配布資料	1 次第 2 第7回川越市介護保険事業計画等審議会の要旨…資料1 3 すこやかプラン・川越 - 川越市高齢者保健福祉計画・第6期川越市介護保険事業計画 - について…資料2 4 すこやかプラン・川越 - 川越市高齢者保健福祉計画・第6期川越市介護保険事業計画 - …冊子 5 介護予防に代わる親しみやすい愛称を募集します！…チラシ

## 議事の経過

### 1 開会

### 2 あいさつ

副会長による開会のあいさつ。

### 3 報告

#### (1) 第7回川越市介護保険事業計画等審議会について

事務局より、資料1を用いて、第7回川越市介護保険事業計画等審議会の開催内容について報告。

#### (2) すこやかプラン・川越 - 川越市高齢者保健福祉計画・第6期川越市介護保険事業計画 - の策定について

事務局より、資料2を用いて、すこやかプラン・川越 - 川越市高齢者保健福祉計画・第6期川越市介護保険事業計画 - の策定の概要について報告。

#### (副会長)

まず、第6期の計画を具体的に進めていく上でどこに注意すべきか、また、これから第7期の計画を策定していく作業にとりかかるので、次期審議会に向け意見として伝えておきたいことがあれば、委員の皆さまからご意見をいただきたい。

#### (委員)

第6期の計画期間が始まるが、実際に実施していく環境整備が必要になると思う。

具体的には、すこやかプラン・川越の第6章第2節3市民・企業の協力体制を具体化することが最も早いと思う。基本方針においても「元気な高齢者も社会参加することで、川越らしい」という文言もあるので、最初からボランティアとしてお願いするのではなく、例えばお祭りに参加する中で、掃除などの活動から始めれば良いと思う。そのためには、市の方から各自治会に話をする体制が必要となる。また、商工会議所を介し、企業に社会参加休暇というものをつくっていただき、企業に対して介護保険のポイントを与えるといったような環境整備を進めていかなければならないと思う。

#### (事務局)

そういったものを見据えて、長期的な展望の中で可能な限り進めていければと思っております。企業の社会参加休暇やポイントについては、市が率先して行っていかなければならないことから、市の内部でそういったことを司る部門もございますので、ご意見がありましたことを伝え、進めていければと思ってしております。非常にハードルが高いものだと思いますが、可能にする方法を考えていきたいと思っております。

**(副会長)**

市民の方や企業と一緒に環境を整備するためには、情報発信を常々しなくてはならないと思うので、市の方で努力していただきたい。

**(委員)**

冊子の第5章介護保険事業等の給付見込みにおける P87 高齢者・要介護認定者の将来推計について、要支援や要介護状態にならないような施策を展開していただき、実際に1、2年経って予測よりも良い数字になっていればと思う。また、並行的に第7期を審議していくと思うのだが、そこでうまくその点を反映していただきたい。

**(副会長)**

重要な点だと思うので、事務局の方でつないでくれればと思う。

**(委員)**

計画書に掲載する統計値等がなぜそうなったのかということ詳しく知りたかった。

介護サービス事業所の現場がどういう状況になっているのか更に情報をいただけると、もう少し具体的な議論ができると思った。第6期では、行政も各課隔たりなく、民間やNPO団体等さまざまな団体と情報共有して、実態を把握し議論していくと良い。

また、具体的な事業について色々と記載されているが、実際にどの程度効果があって、その要因は何なのかを精査すると、深みのある計画になると思う。

全てを把握することは不可能だが、現場からの意見や説明の機会があればよいと思った。

**(副会長)**

現場の実態をさまざまな視点から評価でき、またそれに基づいて詳細な議論ができるような情報収集、場合によっては現場の方から報告をしていただく機会を設けるといったような工夫を事務局においても努力していただきたい。

**(委員)**

計画を策定する最初の段階において、現場の情報を集めていただければと思う。

また、基本方針において「元気な高齢者も社会参加」とあるが、元気でない高齢者も社会参加できるような計画であればと思う。

**(副会長)**

十分に配慮していただければと思う。

**(委員)**

まず1点目として、平成27年度が地域福祉計画及び地域福祉活動計画の策定年度であるが、これらの計画に介護保険事業計画を関連づけなければならない。社会福祉審議会委員を兼務している方もいるので、そこを踏まえて反映していただければと思う。また、大多数は

兼務していないので、市や社会福祉協議会においてインセンティブが働くように、計画の中に盛り込んでいただきたい。現在、川越市要援護高齢者等支援ネットワーク会議に出席し議論しており、すこやかプラン・川越にも見守りネットワークについて記載されたが、その中で要援護高齢者等支援ネットワークも生かされていくのではないかと思う。

2点目に、介護報酬改定が国から示されたことにより、加算を算定するか否かで介護サービス事業所の数字は動いていく。そうするとサービスの内容や質も異なる。数字を精査し、可能な限り見える化して、数字の意味を審議会の場に出していただければ納得性が出ると思う。少しずつでも分析していくことにより、介護保険の動きが見えてくると思う。

#### (委員)

社会福祉協議会においても、次期計画に向け平成27年4月からプロジェクトを組む形で進めていこうとしているところで、すこやかプラン・川越の基本理念における「いきいきと充実した」や「元気な高齢者も社会参加することで」というものは、地域福祉活動計画の中に載せていく必要があると考えているので、それを踏まえた上で策定していきたいと考えている。

#### (副会長)

それぞれの計画が意志表明をして、より良くなるようにしていただきたいと思う。介護報酬改定については、数字の動きによってサービスの中身も変わる可能性があるので、そういった点についても注視していただければと思う。

#### (委員)

上位計画として川越市総合計画があると思うが、総合計画との整合性という視点から、市としてはどのように考えているか。

#### (事務局)

総合計画の中でも介護保険課が所管している部分もありますので、そういった部分については、すこやかプラン・川越と整合がとれるような形で提案していきたいと考えております。

#### (副会長)

いずれにしても、それぞれの計画の関係を把握して相乗効果が出るようにしなければならない。また、個別計画と言いながらも総合計画の中に折り込まれることが重要だ。

#### (委員)

ウエスタ川越を見学させていただいたが、若い人には使いやすいと思うが、高齢者も参加できるような施設になるようエスカレーターの設置等もう少し考えた方が良かった。

#### (副会長)

審議会の方からあらゆる面に対して、一人一人の市民の視点を組み込んでいけるよう意見を述べていただきたいと思う。

#### 4 その他

事務局より、チラシを用いて、介護予防に代わる親しみやすい愛称を募集することを報告。

#### 5 事務連絡

本日が最後の審議会となります。現在、次期審議会の準備を進めているところでございますが、再任された場合には、また御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

#### 6 閉会